



# 関町小通信

令和元年11月29日  
練馬区立関町小学校  
学校だより 12月号

## 充実した2学期を終えることができそうです

校長 加園 正子

11月16・17日の学芸会には、多くの保護者・地域の皆さんにご鑑賞頂き、子供達の熱演に惜しめない拍手を送ってくださりありがとうございました。関小の子供達の元気で素直な歌声と役になり切って演じる豊かな表現力にとても感動しました。また、保護者の皆さんが、衣装作りや小道具作り等で献身的に学校を支えてくださることが、伝統的に行われていることにも感心いたしました。このように、学校と保護者の皆さんがワンチームで取り組めることが、学芸会大成功に繋がっているのだと思います。改めて感謝するとともにお礼申し上げます。アンケートの一部を掲載いたします。



- ・1年生「裸の王様」は、とにかく元気がよく大きな声で堂々と歌い台詞を言う姿に、とても成長を感じた。先生方の沢山のアイデアと子供達の元気な演技がよくマッチしていて、とても楽しいひと時でした。
  - ・2年生「はたけの下は大騒ぎ」は、子供達が自信をもって自分の役を演じており、声も動作も大きく素晴らしかった。母親達も、小道具を作る機会があり、文化祭前のような気持ちになり私達もワクワクした。
  - ・3年生「夢どろぼうウンパッパ」は、ストーリーの中にユーモアがあり子供達の個性が出ていた。当初、本人が希望していた役に外れてしまったようですが、意気消沈することなく決まった役を精一杯演じ学芸会全体を楽しんでいた様子にホッとした。また、この経験を通して「何事も楽しめる力」が身につく成長を感じ嬉しかった。
  - ・4年生「サーカス一座、さあ大変！」は、ストーリーが分かりやすく観ている皆が楽しめ、感心・感動だった。サーカスの演目が縄跳びや体操等、子供それぞれの得意技を盛り込んでおり、一人一人が主役になっていた。
  - ・5年生「WICKED」は、小学生には難しい演目でしたが、見事に演技きり「なりきりウイキッド」の目標が達成でき、子供達が満足していた。エメラルドシティの場面など本当のミュージカルを観ているようで、素敵な時間を過ごせた。衣装作りなど親子共に、心をひとつにでき思い出に残る学芸会だった。熱意溢れる丁寧な指導に感謝。
  - ・6年生「夢から醒めた夢」は、演技は勿論、演出についても子供達同士で話し合いを重ねながら積み上げて想像を超える出来栄であった。一人一人が真剣に演じる姿に感動、客席は感動の涙であふれていた。「愛をありがとう」の歌は、きれいな歌声で歌詞の内容も良く卒業式を感じさせる程だった。子供達を成長させてくださり感謝。
- ◎各学年それぞれの特色があり、どの学年が一番ということなく、全学年の演技が素晴らしく楽しく鑑賞した。先生方には、どの演目もスムーズにストーリーが進むようにたくさんの工夫と熱意のある指導を頂きありがとうございます。短期間にこれだけのクオリティの高い劇を演じた子供達に感動と、引き出してくださった先生方に感謝。
- ▼残念なのは、撮影スペースに撮影しない人も座って、空気がなく動画も写真も撮れなかった。鑑賞マナーが気になる行動があった。互いに譲り合うことが大切。(複数) ※今回も温かい励ましのお言葉をありがとうございます。

令和元年度もあと一か月で終わります。年末・年始は、お子さんに家庭の仕事を経験させることができる絶好のチャンスです。お子さんの家庭の仕事(役割)を決め、創意工夫させながら家族に役立つ家の仕事を実践させたいものです。お子さんを頼りにして家の仕事を経験させてみましょう。少し早めですが、今年もお世話になりました。良いお年をお迎えください。